

(様式 1 - 1 申請書)

6 玉企第125号  
令和7年1月9日

内閣総理大臣 殿

玉川村長 須釜 泰一

地域魅力向上・発信事業計画の提出について

福島再生加速化交付金（福島定住等緊急支援（地域魅力向上・発信支援））  
実施要綱第4の2の規定に基づき、地域魅力向上・発信事業計画（令和7年  
度）を提出します。

情報発信等戦略の期間
令和 3 年度～令和 7 年度まで ※ 令和 7 年度までのうち、対象市町村等が設定
情報発信等戦略
<p>① 情報発信の内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 県外で開催されるイベント等へ出展し、チラシ、パンフレット等の配布等によるPRのほか、こぶしの里（玉川村農産物直売所）との連携による玉川村産農産物のPRを行うことにより、玉川村や玉川村産の農産物に対する風評の払拭を図るとともに、県外からの訪問者数の増加を目指す。</li><li>・ 玉川村の地域資源（観光地、特産品）をPRし、観光利用者の増加を図るため、都内公共交通機関における広告と連動した村独自のPRイベントを実施する。</li><li>・ 誘客につながる新たな魅力の創出とSNS等を活用した情報発信に資するため、玉川村の地域資源（観光地等）を、ホームページや動画投稿サイト、SNS等により発信し、玉川村に対する認知度やイメージの向上及び風評の払拭を図るとともに、県外から玉川村への訪問者数の増加を目指す。</li><li>・ インフルエンサーに玉川村の魅力を体験してもらい、SNSや動画投稿サイト等により情報発信することにより、玉川村に対する認知度やイメージの向上及び風評の払拭を図る。</li><li>・ 玉川村の交流人口及び関係人口拡大による、来村者の増加を促すため、親和性のあるアートを活用した、大道芸イベントを開催し、県外から多くの来場者を目指す。</li><li>・ 玉川村に所在している福島空港では、東日本大震災以降国際線の運航が休止されており、インバウンド利用がない状況があった。しかし、令和6年1月より13年ぶりに復活する、台湾との定期チャーター便が運航となるため、台湾からお越しいただく方に向けたPRを図り、村内の様々な場所を巡ってもらい、玉川村の魅力を体験してもらうことで、風評の払拭を図る。</li><li>・ 玉川村の観光利用者を増やすため、首都圏におけるイベントに出店し、体験型アクティビティやサイクルヴィレッジたまかわ等観光PRを行う。</li></ul> <p>② 玉川村の情報発信体制</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 観光、農業等の各担当課が中心となり、村公式ホームページによる情報発信</li><li>・ 玉川村観光物産協会の協力もとホームページやSNS等による情報発信</li><li>・ こぶしの里（玉川村生産物直売所）との連携による、イベント出展等による情報発信</li><li>・ メディア、観光関連事業者と協力・連携した情報発信</li><li>・ プロモーション委託業者や県外メディアへ協力を依頼し情報を発信</li><li>・ 国や福島県、近隣の自治体とイベント情報等の共有、連携による情報発信</li></ul> <p>③ 情報発信等の戦略目標</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 本村の地域資源を題材とした魅力発信により、交流人口や関係人口の拡大につなげる。</li></ul>

#### ④ 全体工程表

玉川村情報発信全体工程表については以下のとおり。  
 ※令和7年1月9日時点の計画であり、事業の進捗等に応じて変更する場合がある。

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
県外イベント出展・村内イベント開催					
情報発信とwebアンケート					
大学と連携したモニターツアー					
調査分析					
SNS等による効果的な情報発信					
農産物等PR・観光PR					
村公式HP等の既存媒体による広報					
インバウンド利用拡大に向けたPR					

(様式 1 - 3)

502 玉川村 地域魅力向上・発信事業計画 令和 3 年度～令和 7 年度

令和7年1月9日時点

(単位：千円)

No.	事業番号 (注 1)			事業名 (注 2)	事業 実施 主体	各年度の交付対象事業費 (注 3)					総交付対象事業費	全体事業 期間 (注4)			備考			
						令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度					その他 (注5)			
1	A	-	1	玉川村地域情報発信事業	玉川村	(5,706)	(12,060)	(19,998)	(19,930)		(57,694)	R3	～	R7				
						0	0	0	0	18,350	18,350						< 76,044 >	
						< 5,706 >	< 12,060 >	< 19,998 >	< 19,930 >	< 18,350 >								
2		-									(0)		～					
						0	0	0	0	0	< 0 >							
						< 0 >	< 0 >	< 0 >	< 0 >	< 0 >								
3		-									(0)		～					
						0	0	0	0	0	< 0 >							
						< 0 >	< 0 >	< 0 >	< 0 >	< 0 >								
4		-									(0)		～					
						0	0	0	0	0	< 0 >							
						< 0 >	< 0 >	< 0 >	< 0 >	< 0 >								
5		-									(0)		～					
						0	0	0	0	0	< 0 >							
						< 0 >	< 0 >	< 0 >	< 0 >	< 0 >								
					合 計	(5,706)	(12,060)	(19,998)	(19,930)	(0)	(57,694)							
						0	0	0	0	18,350	18,350							
						< 5,706 >	< 12,060 >	< 19,998 >	< 19,930 >	< 18,350 >	< 76,044 >							

(注 1) 「事業番号」は、「(交付要綱別添 1 の番号) - (同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」となるよう記載する。

(注 2) 「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注 3) 「各年度の交付対象事業費」は、上段 ( ) 書きは前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段 < > 書き及び総交付対象事業費については、自動計算される。

(注 4) 「全体事業期間」は、令和 4 年度以降に実施することが見込まれる事業については、令和 4 年度以降も含めて記載する。

(注 5) 事業間流用を行った場合には、「備考」に事業間流用を行った旨、その時期及び額を記載する。なお事業間流用を行う場合には、流用する(流用される)事業名も合わせて記載する。

また、福島県については、実施要綱第 4 6 ― ⑤の一の市町村の区域を超える広域の情報発信等が見込まれる事業を地域区分 1・2 の市町村(複数市町村でも可)と実施する場合には、「備考」に「市町村連携事業(調整した市町村名を列挙)」と記載する。

(様式 1 - 4)

502 玉川村 地域魅力向上・発信事業計画 令和7年度

令和7年1月9日時点

(単位：千円)

No.	事業番号 (注 1)	事業名 (注 2)	事業 実施 主体	国費率 (a)	当該年度		備 考 (注 4)
					交付対象事業費 (b) (注 3)	うち交付金交付額 (c) =a×b	
1	A - 1	玉川村地域情報発信事業	玉川村	1/2		(0)	
					18,350	9,175	
					< 18,350 >	< 9,175 >	
2	-					(0)	
						0	
					< 0 >	< 0 >	
3	-					(0)	
						0	
					< 0 >	< 0 >	
4	-					(0)	
						0	
					< 0 >	< 0 >	
5	-					(0)	
						0	
					< 0 >	< 0 >	
				合計額	(0)	(0)	
					18,350	9,175	
					< 18,350 >	< 9,175 >	

(注 1) 「事業番号」は、「(交付要綱別添 1 の番号) - (同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」となるよう記載する。

(注 2) 「事業名」は、実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注 3) 上段 ( ) 書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。

(注 4) 福島県については、実施要綱第 4 6 ー ⑤の一の市町村名の区域を超える広域の情報発信等が見込まれる事業を地域区分 1・2 の市町村（複数市町村でも可）と実施する場合には、「備考」に「市町村連携事業（調整した市町村名を列挙）」と記載する。